

コンピュータ実習I

ホームページ作成

テキスト書体とレイアウト(1)

■ 改行

– 最初に作った「簡単なホームページ」をメモ帳で開く

- 「My First Home Page」の途中に改行を入れてみる

- My first

- Home Page

- これを保存してブラウザで見してみる。

- どうなっている???

- 改行はタグ「
」で指定する。HTMLではwhite spaceは無視されている。

- White space:改行、半角スペース、タブなど

- 再度、ファイルを開き、今度は
を入れてみて確認すること。

テキスト書体とレイアウト(2)

■ 表題の文字サイズ

- 表題は<H1>から<H6>までの6通り。
- 以下のものを入力し、「charsize.html」で保存する。
- ブラウザで確認する

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>test for string</TITLE>
</HEAD>
<BODY>
  <H1>This is H1. Most Large size</H1>
  <H2>This is H2. Second Large size</H2>
  <H3>This is H3. Third Large size</H3>
  <H4>This is H4. Fourth Large size</H4>
  <H5>This is H5. Fifth Large size</H5>
  <H6>This is H6. Sixth Large size</H6>
  <P>This is Normal size</P>
</BODY>
</HTML>
```

テキスト書体とレイアウト(3)

■ 文字サイズ

– 普通の文字の書体変化は

- ボールド(太字)、イタリック(斜体)、アンダーライン(下線)など
- 指示を重ねることが可能
 - ボールド・イタリック、イタリック・アンダーライン など

■ 実際に確認してみよう

- ・ chartest.htmlで保存
- ・ ブラウザで確認

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>test for string 2</TITLE>
</HEAD>
<BODY>
  <B>This is bold.</B><BR>
  <I>This is italic.</I><BR>
  <U>This is under line.</U><BR>
  <B><I>This is bold italic.</I></B><BR>
  <P>This is Normal.</P>
</BODY>
</HTML>
```

テキスト書体とレイアウト(4)

■ 演習問題

- 以下のような表示になるようなHTMLファイルを作成せよ

これは普通の文章です。
一部にイタリックが入っていますね。
この文字だけは太くなっています。
下線というのはこうやって引きます

- 注意：** 2行目はイタリックのみ
3行目はボールド・アンダーライン
4行目の「下線」はイタリック・アンダーライン
「こうやって」はボールドイタリック・アンダーライン

テキスト書体とレイアウト(5)

■ 文字の色を変える

– すべての文字色を変える

– `<body TEXT="#0000FF">`

– これで文字の色が青になる

– 一部の色を変える

– 文字が``青色``になる

– 「青色」というところだけの色が青になる

■ 色指定の方法

– RGBそれぞれを256段階16進数字で表示

– 順番は赤(R)、緑(G)、青(B)

– 2桁ずつで表示

– 黒はどうなる???。白色は???

テキスト書体とレイアウト(6)

■ 基本16色

Black(#000000)

Gray(#808080)

Silver(#C0C0C0)

White(#FFFFFF)

Red(#FF0000)

Yellow(#FFFF00)

Lime(#00FF00)

Aqua(#00FFFF)

Blue(#0000FF)

Fuchsia(#FF00FF)

Maroon(#800000)

Olive(#808000)

Green(#008000)

Teal(#008080)

Navy(#000080)

Purple(#800080)

■ 216色パレット

- それぞれの値を
 - 00, 33, 66, 99, CC, FF の6種で表す。
- 自分で作って見よう。

テキスト書体とレイアウト(7)

■ 文字のサイズ指定

– 絶対値指定

- `` n:1~7
- ポイント指定ではないことに**注意！！**。実際に表示される文字のサイズはブラウザの設定による。

– 相対値指定

- `` n:1~6
- BASEFONTタグとの組み合わせで文字サイズを変化させる。

テキスト書体とレイアウト(8)

■ 絶対値指定の例 試してみよう

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>String size No.1</TITLE>
</HEAD>
<BODY>
  <FONT SIZE="1">絶対値が 1 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="2">絶対値が 2 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="3">絶対値が 3 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="4">絶対値が 4 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="5">絶対値が 5 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="6">絶対値が 6 の文字サイズ</FONT><P>
  <FONT SIZE="7">絶対値が 7 の文字サイズ</FONT><P>
</BODY>
</HTML>
```

テキスト書体とレイアウト(9)

■ 相対値指定の例(試してみよう)

```
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>String size No.2</TITLE>
</HEAD>
<BODY>
  <BASEFONT SIZE="4">以降標準サイズは 4 <BR>
  <FONT SIZE="+1">相対値が 1 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="+2">相対値が 2 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="+3">相対値が 3 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="+4">相対値が 4 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="-1">相対値が - 1 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="-2">相対値が - 2 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="-3">相対値が - 3 の文字サイズ</FONT><BR>
  <FONT SIZE="-4">相対値が - 4 の文字サイズ</FONT><BR>
</BODY>
</HTML>
```

テキスト書体とレイアウト(10)

■ 行の揃え

- 行頭揃え なにもしない
- 中央揃え
 - `<CENTER> ~~~ </CENTER>`

■ 背景色の設定

- `<BODY BGCOLOR="#COFFFF">`
- これで背景色がどういう色になるの？

テキスト書体とレイアウト(11)

■ 演習問題

- 以下のような表示になるようなファイルを作成せよ

これは中央揃えです。

全体の文字の色は青色です。

この行だけは赤色ボードにして見ましょう。

1文字ずつ色を変えてみましょう。

赤 橙 黄 緑 青 藍 紫 黒 白

テキスト書体とレイアウト(12)

■ 水平線 (Horizontal Rule)

– 指定できる属性

- ALIGN, SIZE, WIDTH

	初期値	指定できる値またはリスト
ALIGN	CENTER	LEFT, CENTER, RIGHT
SIZE	2 pixel	線の太さ(pixel単位)
WIDTH	100 %	線の幅(pixel, パーセント単位)

テキスト書体とレイアウト(13)

■ リスト

- 箇条書きや項目をきちんと分けるとに使用できる
- 行頭文字になにを指定するかによってタグが異なる
- 入れ子(ネスト)も可能

	開始タグ	要素タグ
記号	(Unorderd List)	(List Item)
数字	(Ordered List)	
ユーザ定義	<DL>(Definition List)	<DD>(Definition Description)

テキスト書体とレイアウト(13)

■ 演習問題

- 下のような表示になるようなHTMLファイルを作成する

目 次

- 1 . アブストラクト
 - ・ インターネットの歴史
 - ・ webの発展について
- 2 . ITと経営について
 - ・ コンピュータの発展の歴史
 - ・ コンピュータ導入のメリット
 - 業務効率化
 - 経営への戦略的活用
 - オープンネットワーク

まとめ

■ テキスト書体とレイアウト

- 表題(6種類)
- エディタ上の改行とブラウザ上での改行
- 文字の変化
 - 文字色
 - 文字大きさ
 - 強調(ボールド・イタリック・アンダーライン)
- 行位置
- 水平線
- リスト
- 背景色